

「見積CRAFT 2012」機能一覧(旧商品との機能を比較しております。)

機能一覧			詳細		新商品		旧商品					
					見積CRAFT 2012	見積CRAFT 2012 Light	見積CRAFT 2010	見積CRAFT 2010 Light	見積CRAFT 2008	見積CRAFT 2008 Light	見積CRAFT-PRO	見積CRAFT-Light
マルチウインドウ			マルチウインドウに対応。 複数の見積書を同時に起動して作業を行なうことができます。		5物件	5物件	5物件	5物件	5物件	5物件	x	x
見積物件 (1物件)	見積可能金額		見積金額上限。 設備項目階層	設置階層を作成しない見積書を作れます。	1兆円未満 0~20階層	1兆円未満 0~20階層	1兆円未満 0~20階層	1兆円未満 0~20階層	1兆円未満 0~20階層	1兆円未満 0~20階層	10億円未満 5階層	10億円未満 5階層
見積書情報	見積条件	見積ランク設定	マスターの基準単価、労務単価に対して見積率を乗算して、提出単価を求めます。その際使用する見積率の設定を行ないます。		20ランク	20ランク	20ランク	20ランク	5ランク	5ランク	5ランク	5ランク
		原価率ランク設定	マスターの基準単価、労務単価に対して原価率を乗算して、提出単価を求めます。その際使用する原価率の設定を行ないます。		20ランク	20ランク	20ランク	20ランク	2ランク	2ランク	2ランク	2ランク
		数量掛け率設定	提出数量に掛け率をかけます。		20ランク	20ランク	x	x	x	x	○	x
		工数掛け率設定	工数に掛け率をかけます。		x	x	x	x	x	x	○	x
		自動発生経費設定	内部階層に発生する経費の設定を行ないます。		○	○	○	○	○	○	○	○
		自動発生工事費設定	明細書に発生する工事費の設定を行ないます。部材種別グループ毎に発生率の設定を行ないます。		○	○	○	○	○	○	○	○
		自動発生部材設定	明細書に発生する部材の設定を行ないます。部材毎に発生率の設定を行ないます。		○	○	○	○	○	○	○	○
		消費税率設定	明細書に発生する経費の設定を行ないます。		○	○	○	○	○	○	○	○
		補給率使用設定	マスターに設定している補給率を使用する、しないの設定を行ないます。		○	○	○	○	○	○	○	x
		入力単位選択使用設定	定尺のある部材の入力単位を選択します。対象となるのは、電線管、ケーブルラックです。(入力単位は変更あり)。		○	○	○	○	○	○	○	x
		労務費集計設定	積算種別毎に労務費の別途集計設定が行えます。 (積算種別「撤去」の労務費を撤去工事費として計算できます。)		○	○	x	x	x	x	x	x
		労務単価設定	労務単価の設定を行ないます。設定は、見積物件毎に保持します。		○	○	○	○	○	○	○	x
		労務単価モード	マスターに設定している労務単価のうち、どの単価を採用するか選択します。		10モード	x	3モード	x	3モード	x	24モード	x
		材工別マスタ	マスターに設定している材工単価のうち、どの単価を採用するか選択します。		10モード	x	4モード	x	4モード	x	24モード	x
		単価モード	マスターに設定している工数のうち、どの単価を採用するか選択します。		3モード	x	3モード	x	3モード	x	3モード	x
		工数モード	マスターに設定している材工単価のうち、どの単価を採用するか選択します。		10モード	x	4モード	x	4モード	x	12モード	x
		材工マスタ	マスターに設定している材工単価のうち、どの単価を採用するか選択します。		10モード	x	4モード	x	4モード	x	12モード	x
		物件情報	提出先名、建物用途、建物構造など様々な情報を設定します。		○	○	○	○	○	○	○	○
拾い機能 (共通)		リアルタイム検索機能	検索文字を確定する毎に該当する部材種別グループをリアルタイムで検索します。部材種別グループの絞り込みがスムーズに行なえます。		○	○	○	○	○	○	x	○
		部材マスク検索機能	品番・型番を指定して部材マスクを検索します。		○	○	x	x	x	x	x	○
		拾い履歴登録機能	検出結果からダイレクトで部材の追加が行えます。		○	○	○	○	○	○	x	○
		キーボード拾い	拾った部材が部材種別グループ単位で履歴として残ります。		○	○	○	○	○	○	x	x
		一括追加	キーボードだけを使って、拾い作業を行えます。		○	○	○	○	○	○	○	○
		単独追加	部材一覧表に拾い数量を入力し、複数部材を同時に拾います。		○	○	○	○	○	○	○	○
		基礎工事	1部材ごと、基準単価、工数を確認しながら拾い数量を設定できます。 また、変更した基準単価、工数を部材マスターに反映しながら追加作業を行えます。		x	x	x	x	x	x	○	x
		搬入費	基礎工事の場所、種別、連立有無、サイズを設定し、基礎工事を自動発生させることができます。		x	x	x	x	x	x	○	x
		Excel読み込み	Excelで作成している見積書を必要な部材のみを指定して、読み込みます。		○	x	○	x	x	x	x	x
		配線器具組合せ追加	配線器具を自由に組み合わせて拾います。		○	○	○	○	○	○	○	x
(電気)		電線管・電線・アース線追加	電線管、電線(ケーブル)、アース線をまとめて拾います。		○	○	○	○	○	○	○	x
		ブルボックスサイズ入力追加	ブルボックスサイズ入力を入力して、ブルボックスを拾います。		○	○	○	○	○	○	○	x
		スリーブ・防火区画貫通処理材・仮枠材サイズ入力追加	サイズを入力して、各材料を拾います。		x	x	x	x	x	x	○	x
		一式内訳編集	電線管、電線(ケーブル)を選択することで、配線支持材、配管支持材が自動発生します。		x	x	x	x	x	x	○	x
		矩形ダクト サイズ入力追加	W(mm)、H(mm)、長さ(m)を入力して、矩形ダクトを拾います。長辺サイズを判断し、該当の板厚を自動取得します。		○	○	○	○	○	○	x	x
		ダクト付属品サイズ入力追加	W(mm)、L(mm)、H(mm)を入力して、ダクト付属品(吹出口ユニバーサル形、吹出口シリングディフューザー、線吹出口、吸込口、排煙口、ダンバー、点検口)を拾います。		○	○	○	○	○	○	○	○
		部材の属性	見積方法の種類設定が行なえます。		○	○	○	○	○	○	○	○
		積算種別	普通、支給、別途、撤去、撤去再利用、貸与、外注、再利用があります。 また、支給の場合で自動発生部材を発生させることができます。		x	x	x	x	x	x	x	x
		施工場所	電線管、電線(ケーブル)、配管で選択できます。		○	○	○	○	○	○	○	○
		施工方法	照明器具、配線ダクト、放送機器、防災機器、ポンプ、冷凍機、エアーファンコイル、パッケージ、換気扇、送風機、全熱交換機で選択できます。		○	○	○	○	○	○	○	x
材料別の特殊機能		用途	配管、バルブで選択できます。配管は工数、自動発生率が異なります。		○	○	○	○	○	○	○	x
		接続工法	配管で選択できます。		○	○	○	○	○	○	○	x
		フロア数	フロア数の設定が行なえます。拾い数量にフロア数をかけて、提出数量とします。		x	x	x	x	x	x	○	x
		電線(ケーブル)の条数	電線(ケーブル)は条数を設定することができます。		○	○	○	○	○	○	○	x
		電線管 塗装自動発生機能	電線管を露出で施工した場合の塗装工事を自動発生させることができます。		○	○	○	○	○	○	○	x
		盤工数計算機能	盤材料一覧から、材料を選択することで工数合計を自動計算します。工数合計を適用人員の設定に従って、自動補正します。		○	○	○	○	○	○	○	x
		保温・塗装・防錆自動発生機能	配管、ダクト、エア・ファンコイル、ユニット形空気調和機に対して、総合調整費が自動発生します。		○	○	○	○	○	○	○	○
		総合調整費	配管、ダクト、エア・ファンコイル、ユニット形空気調和機に対して、総合調整費が自動発生します。		x	x	x	x	x	x	○	x
		属性一括変更	品名、単価、工数、掛け率などの属性を複数選択して一括変更できます。		○	○	x	x	x	x	x	x
		ソート	明細書の部材を自動並び替えます。		○	○	○	○	○	○	○	○
編集		合算	同設備項目内の同じ条件の部材を合算します。		○	○	○	○	○	○	○	○
		単価丸め	提出単価の丸め処理を行ないます。		○	○	○	○	○	○	○	x
		設備項目単位で金額丸め	設備項目単位で金額の丸め処理を行ないます。		○	○	○	○	○	○	○	○
		見積金額丸め	物件単位で金額の丸め処理を行ないます。		○	○	○	○	○	○	○	x
		単価'0'チェック	提出単価が設定されていない('0')の部材を検出します。		○	○	○	○	x	x	x	○
		工数'0'チェック	工数が設定されていない('0')の部材を検出します。		○	○	○	○	x	x	x	○
		再計算	環境、マスクから再獲得項目を選択し、再計算を行ないます。		○	○	○	○	○	○	○	○
挿入		計1...計2	小計行を挿入します。		○	○	○	○	○	○	○	○
		コメント	コメント行を挿入します。		○	○	○	○	○	○	○	○
		配線器具組合せ再編集	配線器具組合せ機能で追加した部材の構成内容を再編集します。		○	○	x	x	x	x	x	x
		代価表構成編集	代価表部材の構成内容を追加、削除、編集します。		○	○	x	x	x	x	x	x

「見積CRAFT 2012」機能一覧(旧商品との機能を比較しております。)

機能一覧		詳細		新商品		旧商品			
		見積CRAFT 2012	見積CRAFT 2012 Light	見積CRAFT 2010	見積CRAFT 2010 Light	見積CRAFT 2008	見積CRAFT 2008 Light	見積CRAFT-PRO	見積CRAFT-Light
シミュレーション	複合単価見積書作成	一般見積書を基に複合単価見積書を作成します。 なお、複合単価見積書は、表示切替で参照できる部材詳細の設定で作成されるため、複数見積りの会員と異なる場合があります。	○	×	○	×	○	×	○
	値入調書作成	値入基準書・五者見積書の作成を行ないます。	○	×	×	×	×	×	○
	見積率・原価率検討	総括表を基に見積率、原価率の検討を行ないます。 検討結果の見積率、原価率をリストに保存できます。	○	×	○	×	○	×	○
	提出金額調整	総括表を基に提出金額の調整を行ないます。 調整のための項目は、総括グループ単位で選択します。	○	×	○	×	○	×	×
	単価調整	材料集計表を基に1部材ごとの単価、原価の調整を行ないます。 なお、見積依頼書・発注書としてお使いいただけるよう、コメント行、計の挿入、並び替えも行なえます。	○	○	○	○	○	×	○
	モード変更	見積条件で設定した見積ラグ、原価ラグ、採用単価モード、工数モード、労務単価モードの変更で、見積金額、原価金額がどのように変わるかシミュレーションを行ないます。	○	×	○	×	○	×	○
	最低制限価格・低入札調査	最低入札価格や請負基準価格・特別重点価格の確認が行なえます。 提出用・検討用・請求書用で出力が選択できます。	○	○	×	×	×	×	×
	出力帳票	複合見積書 見積書 代価表一覧 代価表	複合見積書 見積書 代価表一覧 代価表	提出用・検討用・請求書用で出力が選択できます。 代価表の一覧を出力します。 代価表を出力します。 また、一覧形式での出力も行なえます。	○	○	○	○	○
	総括表(グループ)	総括表・設備単位の総括表を出力します。	○	×	○	×	○	○	×
	総括表(工事別)	設備項目を横軸とした総括表を出力します。見積金額、原価金額別に帳票が 出力できます。	○	×	○	×	○	×	×
	材料集計表	材料集計表を出力します。	○	○	○	○	○	○	○
	値入基準書	材料単価の根拠表、五者見積の根拠表を出力します。	○	○	×	×	×	○	×
外部読み込み	CADEWA材料集計データ	「CADEWA Real」「CADEWA Evolution」の材料集計データを読み込み、見積書を自動作成します。	○	×	○	×	○	×	○
	CI-NET読み込み	CI-NET LiteS(CSV形式)データファイルの読み込み	×	×	×	×	×	○	×
	CSV読み込み(※2)	CSV形式ファイルで作成した見積書を見積CRAFTのデータ形式で読み込みます。	×	×	×	×	×	×	○
外部書き出し	CI-NET書き出し	CI-NET LiteS(CSV形式)データファイルの書き出し	×	×	×	×	×	○	○
	Excel書き出し	作成した見積書をExcelファイルに出力します。 帳票設定に従って出力帳票毎にファイルが作成されます。	○	○	○	○	×	×	×
	CSV書き出し	作成した見積書をCSV形式ファイルに出力します。 帳票設定に従って出力帳票毎にファイルが作成されます。	○	○	○	○	○	○	○
ツール	物件管理	物件の登録と検索、バッファップ、結合が行なえます。	○	○	○	○	○	○	×
	テンプレート	帳票用のテンプレート(出力フォーマット)を編集します。	○	○	○	○	○	○	○
	実行予算(※2)	作成した見積書を基に実行予算、出来高管理、請求管理、支払管理を行ないます。	×	×	×	×	×	×	別売オプション
メンテナンス	設備項目メンテナンス	設備項目・費用項目 項目名称、単位の変更が行なえます。また、表示順の変更も行なえます。 新たに項目の追加が行なえます。	○	○	○	○	○	○	○
	部材編集	品名、形状、寸法、単位は単価、工数、率、コード、規格全て共通の設定となります。また、材工別、材工マスターは一对となっており、材工別で品名、形状、寸法を変更すると、材工マスターも変更となります。新たに部材の追加も行なえます。 代価表マスター 代価表の形式で作成しているマスターの編集を行ないます。 Excel読み込み Excelで作成している資料表を必要な部材のみを指定して、読み込みます。 施工場所・施工方法間複写 工数設定を施工場所・施工方法間で単設定を行って複写します。 補給率・撤去率・自動発生部材率を部材グループまたは部材種別グループ単位で一括変更します。	○	○	○	○	○	○	○
	労務単価メンテナンス	労務種別毎の名称、労務単価、地域、貞の変更を行ないます。 単価モード、工数モード毎に各モード間のコピーを行ないます。コピーする際に、倍率を設定することができます。	○	○	○	○	○	○	○
	モード一括変更	(財)経済調査会発行「積算資料」「建築施工単価」の単価データ、(財)建設物価調査会発行「建設物価」「コスト情報」の単価データの更新が行なえます。	○	×	○	×	○	○	○
	単価更新	東京都電設協会監修「電気工事の積算資料」に掲載されている材料をデータ化した商品です。	○	○	○	○	○	○	○
	東京都電設協会 電気工事の積算資料(※3)	部材マスターの単価、工数、環境設定をバックアップ・リストアします。	別売オプション	別売オプション	別売オプション	別売オプション	別売オプション	別売オプション	別売オプション
	マスター管理ツール	部材マスターその他環境設定を自動同期します。	○	○	○	×	×	×	×
	マスター自動同期	部材マスターその他環境設定を自動同期します。	別売オプション	別売オプション	×	×	×	×	×